

品質と性能を「守る」

たかさごの200年住宅

すべてのお客さまが、心から安心していただくために。

最高品質を末永く保つための「たかさご品質」。



お客様の目に見えない部分も専門家の目で。末永く品質と価値を残すために、様々なプロが厳しくチェック。

高砂建設の家づくりは、目に見えない部分の品質にこそこだわります。

だから、長期間にわたり性能を保てる住宅かどうかを、自社だけでなく第三者評価機関が検査し、品質を確認しています。

たかさごの家は全棟「200年住宅」品質

長期優良住宅(200年住宅)とは、長期にわたり良好な状態で使用するための措置が、「構造」と「設備」に講じられた優良な住宅。

建築および維持保全の計画が厳しい基準に適合している住宅には、国より長期優良住宅認定を受けることができます。高砂建設は全部でこの基準をクリア。数々の実証実験で住宅性能表示「最高等級☆☆☆」を実現しています。



住宅性能表示



■耐震等級:最高等級3 ★★★

地震が起こったときの構造躯体の倒壊・破壊のしにくさ

■劣化等級:最高等級3 ★★★

建て替えや大幅改修が必要となるまでの期間を伸長するための対策がされている程度

■維持管理等級:最高等級3 ★★★

給排水やガス管などの維持管理のしやすさ

■断熱等性能等級:最高等級5 ★★★★★

冷暖房の使用エネルギーを削減するための耐熱性能

■一次消費エネルギー等級:最高等級6 ★★★★★★

冷暖房・給湯・照明等のエネルギー消費量の省エネ基準からの削減率

■ホルムアルデヒド対策:最高等級3 ★★★

内装や屋根裏のホルムアルデヒド発散量の少なさ

設計性能評価と建設性能評価の2分野で評価する「住宅性能評価」



住まいの鑑定書がついています

住宅性能評価 設計性能評価 建設性能評価 全棟W実施

平成12年10月にスタートした住宅の品質確保の促進等に関する法律(品確法)で定められた「住宅性能表示制度」に準じたもので、国土交通大臣から指定を受けた第三者機関「指定住宅性能評価機関」の評価員により、設計段階での評価・検査を行う「設計性能評価」、建築段階での評価・検査を行う「建設性能評価」と2分野に分類され、それぞれの分野で審査・検査に適合となれば「評価書」が発行されます。

建設性能評価書は、施工の品質を評価し、その価値を表す「住まいの鑑定書」となります。

高砂建設の住宅保証&全部に住まいの鑑定書付



第三者評価機関とのダブルチェック体制で品質を検査し、品質を証明

高砂建設では、職人の質、材料の素材にこだわりながら、常に最高の品質を求める施工体制を整えています。

施工段階では、品質を担保するうえで重要な施工過程を自社基準検査に加え、公的な第三者評価機関で施工検査を受けながらWチェック体制で、施工品質管理を実施し最高品質を証明します。

公的な第三者評価機関による「建設性能評価」の施工検査項目



基礎配筋検査

構造躯体工事検査

防水・断熱検査

完成検査

性能品質検査

無垢地域材「西川材」を活用した耐震構造試験



※建築基準法の1.5倍の耐震強度を証明
※地域材木材使用で業界初の耐震等級3を全棟標準仕様

雨水浸入対策試験(水密性試験)



※外断熱工法による雨水浸入防止の証明試験 ※外断熱「止水ライン」風洞実験
※外断熱・二重通気工法による壁内通気による「温度排出効果」の実証。

気密性能試験



温熱環境実測試験



性能表示木材試験



※業界初地域無垢構造材「西川材」をクレーディングマシンによる構造体1本1本に強度試験を実施。無垢構造材の強度を表示します。

BELS(ベルス)認定☆☆☆☆全棟標準

全棟BELS(ベルス)最高水準認定基準をクリア

建築物省エネルギー性能表示制度「BELS(ベルス)」とは、新築・既存の建築物において、省エネ性能を第三者評価機関が評価し認定する制度。国の国墨付きが与えられる省エネ性能表示制度であり、新築だけでなく既存住宅についても評価・表示が可能ですので、建物の省エネ性能、資産価値を示すひとつの指標となります。

